

Shell Morlina S1 BJ

シェル モーリナ S1 BJ

シェル モーリナ S1 BJ は、高度精製された純鉱油で、一般機械の循環式および密閉式給油箇所において、添加剤入り潤滑油を必要としない軸受や、その他特殊用途等、広範囲の用途に適しています。

製品性能と特徴

優れた酸化安定性

シェル モーリナ S1 BJ は、厳選された原油を高度精製し得られたもので、優れた酸化安定性を有します。

乳化を起こしにくい

シェル モーリナ S1 BJ は、高度精製の効果により、水との分離性が良好で、水が混入しても乳化を起こしにくい潤滑油です。

泡が立ちにくい

シェル モーリナ S1 BJ は、泡立ち傾向が少ないので、油温の上昇、酸化劣化の促進が起こりにくく、また、機器からの油の漏洩も起こりにくい潤滑油です。

適用範囲が広い

シェル モーリナ S1 BJ は、一般機械の軸受から高粘度のマシン油まで幅広く適用できる潤滑油です。またガスとの接触等が起こる特殊用途の潤滑油としても最適です。

シェル モーリナ S1 BJ の 代表性状*								
油種	項目	密度 (15℃) g/cm ³	引火点 (開放式) ℃	流動点 ℃	色	動粘度 mm ² /s		粘度指数
						@40℃	@100℃	
	シェル モーリナ S1 BJ 32	0.870	226	-12.5	L0.5	32	5.5	105
	シェル モーリナ S1 BJ 46	0.875	238	-12.5	L1.0	46	6.8	102
	シェル モーリナ S1 BJ 68	0.880	254	-7.5	L1.0	68	8.8	100
	シェル モーリナ S1 BJ 100**	0.882	266	-10.0	L2.0	100	11.1	95
	シェル モーリナ S1 BJ 150**	0.890	278	-10.0	2.0	150	14.7	96
	シェル モーリナ S1 BJ 220**	0.893	286	-10.0	L3.0	220	18.8	96

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。(2016-01)
**シェル モーリナ S1 BJ 100/150/220 は、可燃性液体類です。

シェル モーリナ S1 BJ の販売荷姿 ： 200Lドラム 20L ペール缶 (VG32 のみ)

■ 使用上の留意点

・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。

・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。

・ご使用にあたっては、事前に安全データシート (SDS) をご覧ください。

・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけではなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合がございます。製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 ▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

＜＜取り扱い上の注意＞＞	
[安全対策]	・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
[応急措置]	・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
[保管]	・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
[廃棄]	・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1